

GetAccess™の主な機能

複数ドメインにまたがるシングルサインオン

同一ドメイン上に存在する複数のWebサーバーはもちろん、異なるドメイン上に存在するWebサーバー間でもシングルログインとログオフの機能を提供します。

ロールベースの柔軟なアクセス権管理

部署や、役職といった属性情報をロールにあてはめ、ユーザーとコンテンツに割り当てることでアクセス権を設定します。ユーザーとコンテンツは共通のロールを介して結びつけられます。企業の組織体系にあわせ、ロールに階層構造を持たせることも可能です。

リアルタイムなセッション管理

席を離れたまま、15分経つと自動的にログオフさせる、アクセス状況に関係なく一定時間の経過後強制的にログオフさせるなど、Webセキュリティ上必須のセッション管理を実現します。不正なアクセスを検知した場合、リアルタイムでセッションを破棄したり、アカウントのロックを行うことも可能です。

Webサービス技術の採用

SAML2.0による提携サイト間でのシングルサインオン、Firewallのポート設定を簡略化するSOAP、XACMLによるアクセスコントロール定義等、Webサービスセキュリティの標準に対応し、Webサービス対応の様々な製品との相互運用性を実現します。

※GetAccess™同士の相互運用以外は別途有償のプロフェッショナルサービスにて承ります。

多様な認証方式対応

シングルサインオンに、デジタル証明書、Microsoft .NET Passport、LDAPといった外部の認証サーバーを利用できます。セキュリティのレベルに合わせて、ユーザー、コンテンツごとに異なる認証方式を設定することも可能です。

コンテンツごとのアクセスルール設定

コンテンツごとに、ユーザーの属性、クライアントブラウザのIPアドレス、アクセスされる曜日、日時等、アクセスを許可する条件を細かく設定できます。アクセス制御を精緻に行えるのでセキュリティが向上します。

自己登録機能

一般向け会員サイトのような場合、アカウントの登録作業をユーザー自身に行ってもらうことができます。

※特定の認証方式を使う場合に限られます。

EJBレベルのアクセスコントロール

EJB(Enterprise Java Beans)レベルでのアクセスコントロールを提供します。EJBのアプリケーション開発者は、アクセスコントロールをGetAccessに任せることで、よりビジネスロジックに集中できます。

※別売の Identification and Entitlements Server、EJB用Runtimeが必要です。

モバイル対応

携帯電話や、PDAなど携帯端末からもシングルサインオン機能を利用できます。

※オプションのGUV Mobile Editionが必要です。

対応プラットフォーム

保護可能なWebサーバー

Sun Java System Web Server
Microsoft IIS
Apache
Lotus Domino
Oracle Application Server
IBM HTTP Server

オペレーティングシステム

Solaris
Microsoft Windows2000
Microsoft Windows2003
HP-UX ※
IBM AIX ※
RedHat Linux ※

※Runtimeのみ対応です。
GetAccessサーバーは対応していません。

連携実績のあるEIP/Webアプリケーション

BEA WebLogic
BroadVision
Documentum
Domino
IBM WebSphere
NetDynamics
MetaFrame
Peoplesoft
Plumtree Enterprise Portal
Oracle Application Server
SAP
Sun Java System Application Server
Cybozu Garoon
Vignette

リポジトリデータベース

RDBMS
Oracle
Microsoft SQLServer
LDAPディレクトリサーバー
Microsoft Active Directory Application Mode
Sun Java System Directory Server
Novell eDirectory

Entrust® Securing Digital Identities & Information

販売代理店

エントラストジャパン株式会社

〒141-0032 東京都品川区大崎1-6-3 日精ビル9F
TEL : 03-6738-6710(代表) FAX : 03-6738-6711
E-mail : japan.info@entrust.com
URL : http://japan.entrust.com

※このカタログに記載されている内容は、予告無しに変更される場合がございます。 ※詳細は販売代理店にお問い合わせください。

エントラストについて
エントラスト (NASDAQ:ENTU) は、60カ国の1,700もの組織で顧客、企業、および政府機関のデジタルIDおよび情報のセキュリティを保護しています。レイヤードセキュリティ・アプローチを活用して増大するリスクに対処するエントラストのソリューションは、組織内で最も一般的に見られるデジタルIDおよび情報保護の弱点に対してセキュリティを保証します。これには、SSL 認証、不正行為検出、共有データ保護、およびEメールセキュリティが含まれます。

Entrust は、米国及び他の国におけるEntrust, Inc.の登録商標です。EntrustはカナダにおけるEntrust Limitedの登録商標です。すべてのEntrustの製品名及びサービス名は、Entrust, Inc. またはEntrust Limitedの商標または登録商標です。他の企業名および製品名は各社の商標または登録商標です。
© Copyright 2008 Entrust. All rights reserved.

Entrust®
Securing Digital Identities
& Information



Entrust®
GetAccess™

シングルサインオンで、
システムへのアクセスをコントロール

あなたの大切な ID と情報を守る、連携ソリューション
エントラスト レイヤードセキュリティ



レイヤードセキュリティを実現する、3つのプラットフォーム

Entrust® GetAccess™

複雑化するWebシステムの認証およびアクセスコントロールを 1回のログインで可能にし、アクセス権セキュリティを大きく向上。

Entrust® GetAccess™は、シングルサインオンにより、一元的なアクセスコントロールを実現するソフトウェアです。複数のWebシステムごとにログインを行う手間やそれに伴うパスワード管理、システムごとのアクセス権の設定など、膨大な作業を一元管理。ユーザーの利便性はもちろん、管理者の負担を大きく軽減。高度なセキュリティとともに、全社規模の効率向上を実現します。クラウドサービスへのシングルサインオンや、スマートフォンからのアクセスにも対応しています。

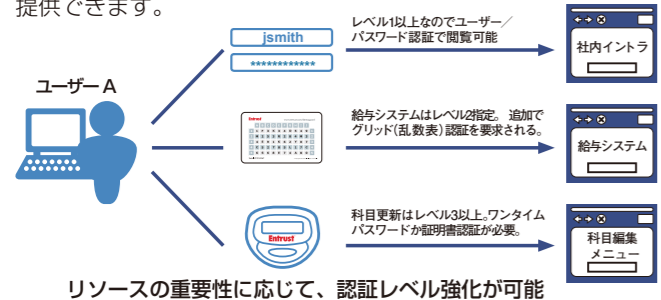
シングルサインオンによる、 セキュアなID・アクセス管理

GetAccessはWebシステムごとに備わる認証システムを統合し、一度のログインで許可された全てのWebコンテンツへのアクセスを可能にするシングルサインオンを実現します。拡張性が高く、導入や管理が容易なシングルサインオンソリューションとして、世界中で多くの大規模導入実績を持ち、様々なイントラネットおよびエクストラネットアプリケーションでセキュアなID・アクセス管理を実現します。

Entrust® オリジナル

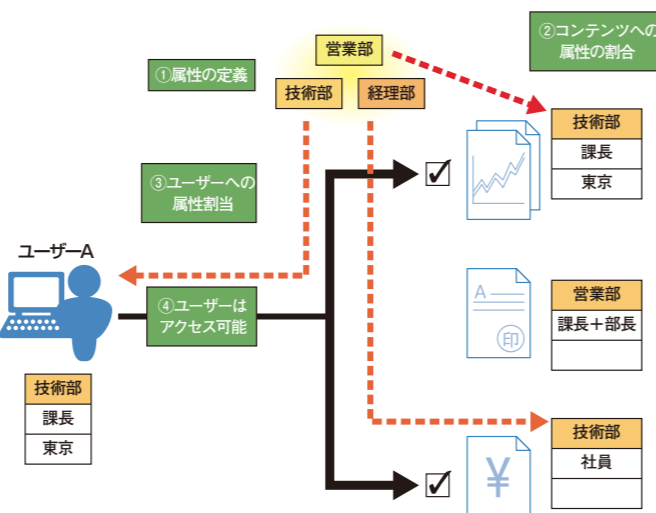
「ステップアップ認証」による柔軟な認証強化

GetAccessは、取引のリスクレベルに応じて認証を強化する「ステップアップ認証」に対応。従来のシングルサインオンで認証後の権限を変更できなかった弱点を解消します。各保護対象のリソースごとに要求される認証レベルを定義し、アクセスする際に追加の認証を求めることができます。例えば、人事評価の編集や送金の指示など、さらに高いアクセス権を設定したい場合、よりレベルの高い認証を設定することができます。また、弊社製品のIdentityGuard(オプション)と連携させることで、IdentityGuardの持つ、豊富な認証方式を組み合わせ使用することが可能です。シングルサインオンの利便性を保ちながら、柔軟な認証強化が提供できます。



ID一元化により、管理コストを低減

複数のドメイン、アプリケーション、Webサーバーなどに個別に設定されているアクセス権情報を集約し、一元管理することが可能です。アクセス権は、ルールベースに加えてロール(属性)ベースでのコントロールが可能です。例えば営業部、技術部、経理部といった属性を、ユーザーとコンテンツの双方に割り当て、それぞれの属性に合致する場合のみアクセスを可能にするといった管理が可能です。管理者はこの属性についてのみ管理すれば、適切なアクセスコントロールが行われます。アクセス権限の更新を行う時にも、一括での作業が可能となり、内部統制対策の為の管理負担とコストを大幅に削減します。



多様な認証方式に対応し、より高度な拡張が可能

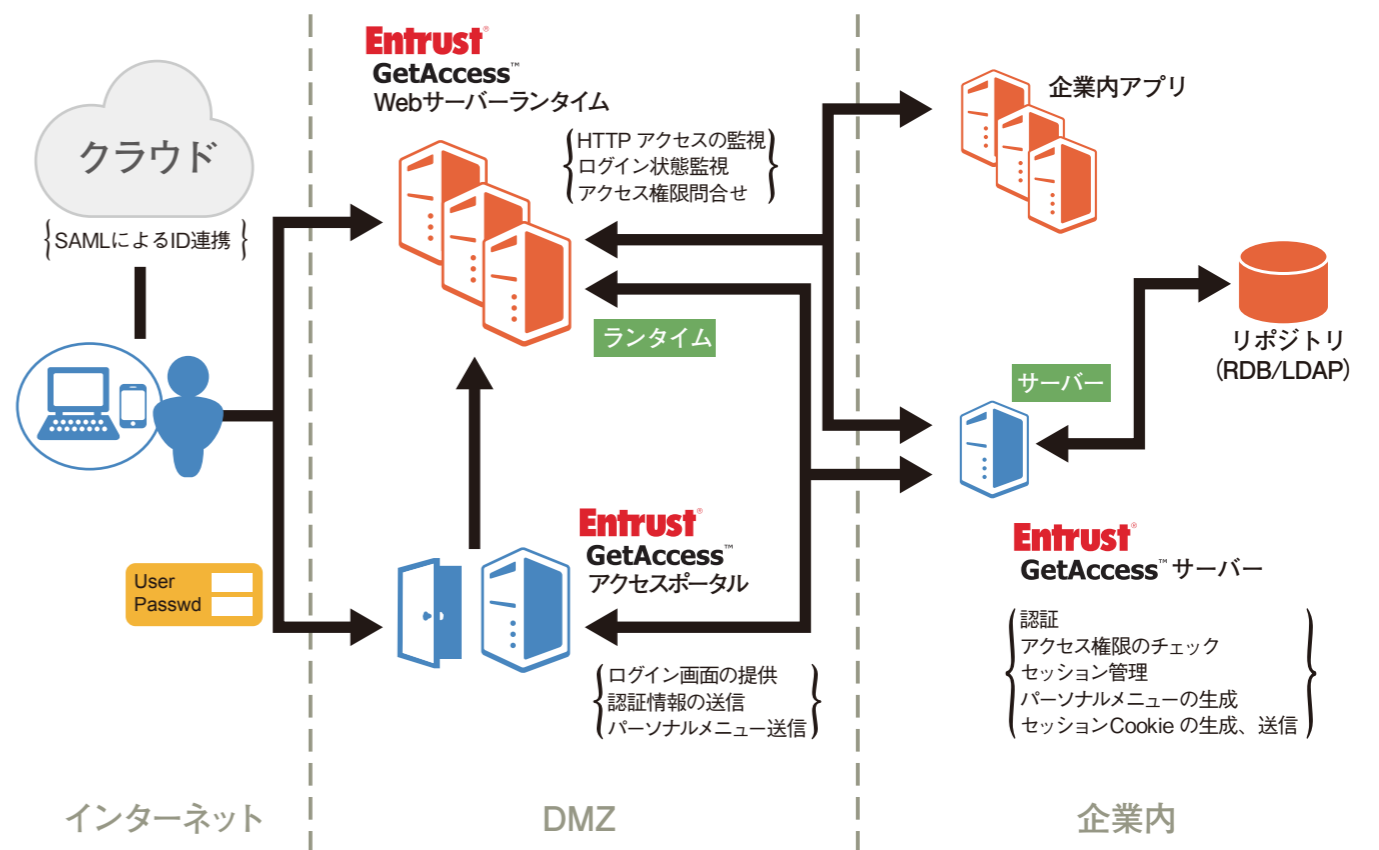
シングルサインオンにおいて、ユーザーID/パスワード以外の幅広い認証方式をサポートしており、外部の高度な認証システムを利用することが可能です。

標準で以下の認証方式に対応しています。

- ・ユーザー名とパスワード
- ・外部LDAPリポジトリ
- ・ブラウザ証明書(X509.v3)
- ・SAML
- ・スマートカードやUSBトークン
- ・Entrust IdentityGuard (ワンタイムパスワードトークンなど)
- ・Entrust TruePassデジタルID
- ・Entrust Authority / クラウドサービス
- ・Microsoft®.NET Passport
- ・Microsoft® 統合 Windows 認証

また指紋認証等、上記以外の認証方式にもAPIを利用した拡張モジュールを作成することで対応が可能です。多様な認証方式と高い拡張性によって、オープンで相互運用性の高いフレームワークを提供します。

GetAccessアーキテクチャ概要



ユーザーがアクセスする個々のサーバーに「ランタイム」というソフトをインストール。ランタイムがログイン済みユーザーかどうかを判断。非ログインユーザーは「アクセスポータル」サーバーへと通信を切り替え、ログイン画面によるログインを促します。

柔軟な構成

GetAccessは「エージェント型」アーキテクチャをベースとしたシステムです。さらに必要に応じて「リバースプロキシ型」の構成が可能です。

※mod-proxyを設定したApache WebサーバーへのApacheランタイム導入、またはオプションサーバー-GUWが必要です。

モバイル対応

スマートフォンや、タブレット、携帯電話(フィーチャーフォン)からのシングルサインオンが可能になり、外出先からシステムへのアクセスなど利便性を拡大しました。

※携帯電話(フィーチャーフォン)の対応には、オプションのGUW Mobile Editionが必要です。